
東方【 I F 】の平和世界

神

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方【エフ】の平和世界

【ZPDF】

Z0320BA

【作者名】

榊

【あらすじ】

狂王物語、悲劇と狂氣、そして血に塗れた絵本は既に終わり、彼女達は世界の表から姿を消したのだった。そう、既に幕は閉じられ、狂氣の絵本は終わったのだ。コレは【番外編】だ。せめてあの戦いの後、彼女達が平和でありますように。

プロローグ（前書き）

帰つてきました、プロローグと言う事で短めです。

プロローグ

今日も今日とてそこは平和だ。外の世界の様に文明が発達していないかもしない。時間のゆっくり流れるその場所の名前は幻想卿。少し前に大きないざこざがあつたが、今では平和な物だ。

今日も紅白の巫女がため息を吐く、こたつと言う外の世界から流れ着いた物に豆炭を少し足して弾幕で火を付ける。弾幕と言つても小さな火の玉的な物だ。

「よう！ 霊夢、今日も遊びに来たぜ！」

「魔理沙・・・この寒いのに何でそんなに元気なのよ」

「私にはミニ八卦炉があるからな、これに少し力を送つておけば発熱して暖かいのぜ」

「羨ましいわね、家にはこの炬燵位しかないから寒くてね」

「稗田の家に行けば暖かいんじやないか？ あそこにはもうアイツも帰つて来てるんだろう？」

「ああ、朝霧の事ね」

朝霧とは、この幻想卿が出来る以前から協力していた者の事だ。白銀の長すぎる髪に陰陽服、そして雪以上に白いかもしない肌。無名の神、人間の賢者と呼ばれている。

そして、この世界線の稗田阿求は稗田阿礼以前の稗田、稗田阿明の頃にその朝霧と婚姻し、今、九代目で再開、稗田は不老不死の存在に成っている。周囲に降り積もる雪すら解かずバカツプル、いや、

馬鹿夫婦だ。

「あの家に行くと阿求の視線が痛いのよ」

「あー・・・解るぜ。あの日は地霊殿に行く前に見た・・・あのパルスイ・・・だったか?同じ日だからな」

「うわーー!靈夢!雪だ雪!」

「つやいわね萃香、鬼は良いかもしだれないけれど私達は寒いの!障子を閉めてくれないかしら!」

外の世界では雪が降れば子供が喜ぶと言つが、本当であろうつか。今一解らない。自分がこの神社を先代博麗から継いだ時から雪で遊ぶ事は全くしていなかつた記憶がある。どちらかと言つと雪掻きが面倒だ。一度魔理沙にマスタースパークをお願いしたが、神社ごと綺麗に掃除されではたまつたモノではない。

「ハハハ!口には宴会に限るぜー!」

「馬鹿なのね、魔理沙って。どう考へてもこの寒いのに敷地内で酒を飲むつて言つのも寒いでしょ!に。ソレにての時期紫は冬眠している筈よ」

「ソレは違つて靈夢」

瓢箪の中からわき出る無制限の酒を煽つていた萃香が瓢箪から口を放す。キュポッと音がした後に銀色の糸が瓢箪と彼女の口を繋ぐ。それを乱暴に拭いアルコールの入つた瞳で靈夢を見た。

「今年は何を持ったか起きてるらしく、式から聞いた」

「式・・・？ああ、あの狐ね」

「紫の保護者、だぜ・・・あの狐」

八雲藍、彼女は苦労人とも言えるレベルだ。全員その光景が頭に浮かびうんうんと首を縦に振る。

「それにしても何の冗談かしら、あの妖怪が起きているなんて」

「何でも今年は初日の出を見るとか言ってたらじこよお」

そう言つと萃香は急に横に成り、そのままぐに規則正しい寝息を立て始めた。おやすみ三秒とはまさにこの事であろうつか。その内鼻提灯の出て来そうな彼女のところける幸せそうな寝顔を見ると少し腹立たしくなつて来る。

「にしても、この鬼は本当に最近よく寝てるよなあ。山の神社にも出没して、鳥居の上で寝てたって聞いたぜ？」

「まあ・・・萃香だから良いんじゃない？あの山の神社の神とは香み友達とか言ってたし」

「うげ、神すらコイツの侵入を阻めないのかよ」

「粗ぶれば鬼、静まれば神と言つてしまふ」

そう言つと靈夢は彼女に薄い布団を掛ける。彼女の優しさであろう。博麗神社は、今日も平和で、それでも何か、物足りなさそうであつ

た。

プロローグ（後書き）

短い物しか描けませんが、これらかもよろしくお願ひします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0320ba/>

東方【IF】の平和世界

2011年12月31日20時54分発行